

社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	
① 計画の名称	吉備中央町地域住宅等整備計画
② 都道府県名	岡山県
③ 計画作成主体	吉備中央町
④ 計画期間	平成28年度～令和2年度
⑤ 計画の目標	「安全で安心な住まいづくり」を基本理念とし、高齢者・身体障害者・子育て世帯等の幅広い層に配慮した、災害に強く環境や健康に優しい公営住宅を整備する。
2. 事後評価の内容	
⑥ 実施体制・時期	吉備中央町において評価を行った（令和3年11月）
⑦ 事後評価の結果	<p>指標①：「公営住宅の耐震化の推進」</p> <p>定義：吉備中央町内の公営住宅の耐震化率</p> <p>評価方法：令和2年度末時点の建設工事竣工結果</p> <p>結果：従前値：90.2%（平成28年度）⇒目標値：100%（令和2年度） ⇒実績値：90.4%</p> <p>結果の分析：平成28年度に2戸が建設され、町内の公営住宅が104戸となった。 その内10戸は耐震基準を満たしていないため、新規募集も行っていない。 また、耐用年数も経過し取り壊しも確定している。現在の入居者に今後空き物件等に移転を促し、除却する方向で進める。</p>
⑧ 結果の公表方法	吉備中央町ホームページにて公表する。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨ 今後の住宅施策の取組への反映	<p>前計画により概ね住宅の整備は完了した。耐震化については基準を満たしていない10戸について除却する方向で検討し、安全安心な公営住宅の提供を行う。</p> <p>今後も「安全で安心な住まいづくり」を基本理念とし、高齢者・身体障害者・子育て世帯・住宅困窮世帯の幅広い層に配慮した、災害に強く環境や健康に優しい公営住宅の運営を推進する。</p> <p>また、吉備中央町公営住宅等長寿命化計画に沿った予防保全的な維持管理（修繕）への転換を図り、長寿命化によるコスト削減を目指す。</p>
⑨ その他	特になし。

※この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書（中間評価書）

令和 年 月 日

計画の名称	1 吉備中央町地域住宅等整備計画			
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	吉備中央町	
計画の目標				

「安全で安心な住まいづくり」を基本理念とし、高齢者・身体障害者・子育て世帯等の幅広い層に配慮した、災害に強く環境や健康に優しい公営住宅を整備する。

計画の成果目標（定量的指標）

公営住宅の耐震化の推進（公営住宅の耐震化率の増加）

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考			
	当初現況値	中間目標値	最終目標値				
	(H28当初)	(H30末)	(R2末)				
・吉備中央町内の公営住宅の耐震化率	90.2%	96.2%	100.0%	※中間目標は任意			
全体事業費	合計 (A+B+C)	149百万円	A	149百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
吉備中央町において評価を行った。	令和3年11月
	公表の方法
	吉備中央町ホームページにて閲覧を可能とする。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						
											H28			H29	H30	R1	R2
1-A1-1	住宅	一般	吉備中央町	直接	吉備中央町			地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等整備事業)	加茂市場団地 (2戸)						45		
1-A1-2	住宅	一般	吉備中央町	直接	吉備中央町			地域住宅計画に基づく事業(公的賃貸住宅家賃低廉化事業)	大谷団地・吉川団地・加茂市場団地 (23戸)						104		
合計											149						

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	R1	R2		
合計																

C 効果促進事業

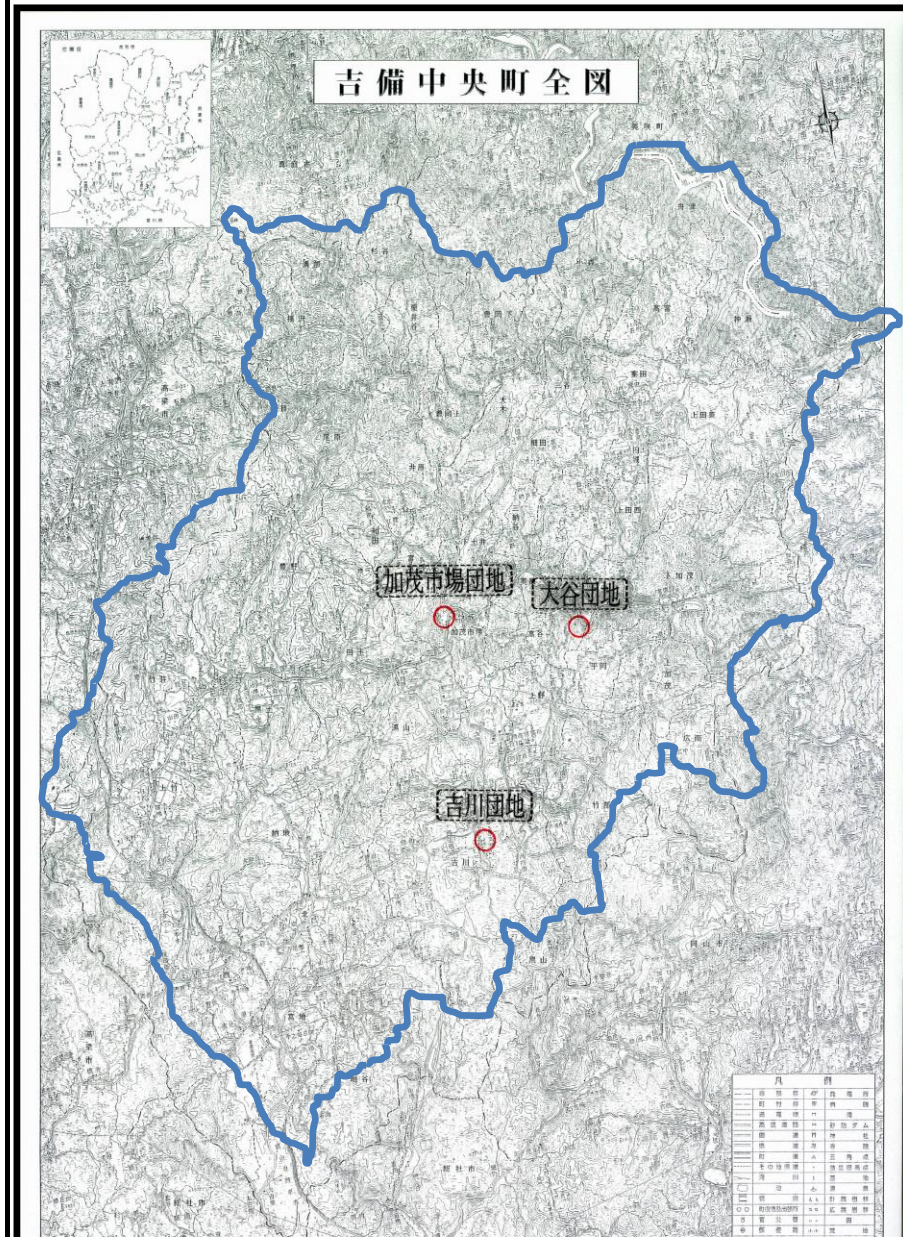
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	R1	R2		
合計																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		平成28年度に2戸が建設され、町内の公営住宅が104戸となった。その内10戸は耐震基準を満たしていないため、新規募集も行っていない。また、耐用年数も経過し取り壊しも確定している。現在の入居者に今後空き物件等に移転を促し、除却する方向で進める。			
II 定量的指標の達成状況	指標①吉備中央 町内の公営住宅 の耐震化率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	・当初耐震化を想定していた10戸については、除却する方向で検討をし直したため。
		最終実績値	90.4%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項 (今後の方針等)					
<p>前計画により概ね住宅の整備は完了した。耐震化については基準を満たしていない10戸について除却する方向で検討し、安全安心な公営住宅の提供を行う。今後も「安全で安心な住まいづくり」を基本理念とし、高齢者・身体障害者・子育て世帯・住宅困窮世帯の幅広い層に配慮した、災害に強く環境や健康に優しい公営住宅の運営を推進する。また、吉備中央町公営住宅等長寿命化計画に沿った予防保全的な維持管理（修繕）への転換を図り、長寿命化によるコスト削減を目指す。</p>					

(参考様式3)

(参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	吉備中央町地域住宅等整備計画		
計画の期間	平成28年度～令和2年度(5年間)	交付対象	吉備中央町



- ・ 1-A1-1 公営住宅等整備事業
- ・ 1-A1-2 公的賃貸住宅家賃低廉化事業